

市報

11/15 No. 506

とす

市民の動き

昭和58年10月31日現在

総数 54,956 (+81)

男 26,409 (+37)

女 28,547 (+44)

世帯数 15,353 (+18)

※()内は前月との比較

■昭和58年11月16日発行 ■発行所：鳥栖市役所企画課 (〒841 佐賀県鳥栖市宿町1118番地 ☎09428③3111)



清流の町をめざして

① 下水道のはなし

⑬ 最終回

鳥栖市の下水道普及率（総人口に占める下水道利用人口の割合）は現在0%。ちなみに佐賀県は3%（57年度末）、全国平均は32%（同）です

本市は、清潔な町づくりをめざして49年度から下水道事業に着手、56年度からはご存じのとおり轟木町、東町などの市街地で管きょ布設工事を施工していますが、市が総事業費

約107億円をかけ、15年計画で第1期下水道整備事業に取り組んでいることについては、まだ知らない人も多いと思います。

膨大な経費と長い年月を費して建設される下水道施設は、将来、市民生活を支える重要な基盤施設として市民のみなさんに利用されることとなりますが、建設にあたっては施工地周辺のみなさんはもとより、全市

民の協力と理解がなければ下水道事業を進めていくことはできません。

市は、市民の下水道に対する理解を深めていただくため、このシリーズを続けてきましたが、今回は生活と下水という、身近なことでありながら今日まで余り関心を払われなかった問題について、もう一度考えてみたいと思います。

2ページへつづく⇒

汚濁は生活排水から

町を流れる河川の水質汚濁の発生源は、生活排水が約60%を占めています。事業場などの排水は、排水基準が厳しく制限されているため漸次、減少傾向にある一方、生活排水についてはこうした規制がないため、年々増加してきています。

私たちは、ふろ、炊事、洗濯などで1日1人あたり200%から300%の汚水を排出しています。ですから、各家庭から毎日1トンの近くの汚水が川に流されていることとなります。これらの汚水を現在のように処理しないでそのまま流し続けられれば、私たちを取りまく環境はどうなるでしょうか。

40年代ごろから大きな社会問題となった公害問題は、こうした生活や生産活動に伴って当然に発生する汚水が生活環境や自然環境に及ぼす影

響を無視した結果招いた人災だと言っても過言ではありません。

自然を取り戻そう

私たちの住んでいるこの鳥栖市の現状はどうでしょうか。確かに、人口の集中した大都市と比較したとき、まだまだ自然環境に恵まれているとすることができます。しかし、生活排水による農業被害や悪臭発生などの苦情は、市内あちこちで聞かれるようになってきています。私たちがさほどでもないと思っている間に、河川などの水質汚濁は目に見えない速さで徐々に進んでいるのです。

私たち自身が汚した環境を、私たち自身の手でよみがえらせ、限られた資源「自然」を共有の財産として永く後世に残していくことは、私たちに課された重大な責務ではないで



しょうか。

本市も来年で市制施行30周年を迎えます。これから進めていかなければならない事業は数多く残されていますが、他の公共施設に比べて著しく立ち遅れている下水道整備事業の推進は、急務の重要事業です。

ご応募ありがとうございました

第23回全国下水道促進デー〈標語〉

下水道 しいて地域の 和を広め
(儀徳町、広重守)

大切な 暮らしを支える 下水道
(今泉町、篠原フミ)

下水道 伸びるしあわせ 我がく
らし (今泉町、篠原茂一郎)

汚水処理は 文化のパロメーター
(本通町、吉見いく)

この郷土 永遠に変らぬ美しさ
下水道完備のすばらしさ
(今泉町、武田美知子)

着々とできる農業基盤づくり

新農業構造改善事業

《河内町貝方の区画整理に着手》



市は、新農業構造改善事業の地区再編農業構造改善事業(田代第1地区=永吉町・柚比町荻野・河内町、麓第1地区=養父町)に引き続いて、56年度から60年度まで5か年計画で農村地域農業構造改善事業を総事業費約9億2,000万円で開催していま

す。

これまで、同事業により神辺町の区画整理26.4%、かんがい排水867%、集落センター70平方%、共同乾燥調整施設846平方% (対象面積:米80%、麦60

%)が完成し、それぞれの機能を充分発揮しています。

また、今年着手した河内町貝方の区画整理1.5%は来年3月完成予定、残り4.5%は59年度着工予定です。

今回実施している新農業構造改善事業は、市と農業関係団体が総力を

あげて推進している事業で、本市農政の懸案であった北部山麓地帯での土地基盤整備の立ち遅れに対応して、農業振興総合推進体を設置し、この組織的活動を通じて農用地利用の集積などによる担い手の育成や確保、荒し作りの解消など、農用地の利用、管理の適正化を図ることによって、農業経営の安定向上を目指すものです。

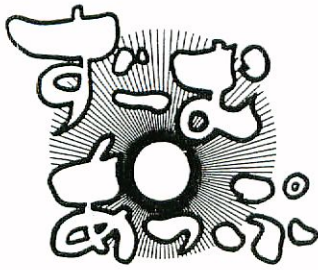
今日の納税

国民健康保険税(6期分)

納期限は11月30日です

※納税は、近くの銀行や農協、郵便局でどうぞ

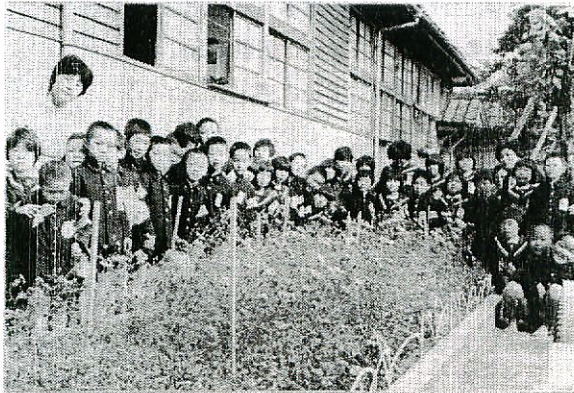
◎下水道促進デーポスター入選作品を展示 11月25日~同30日 市役所市民ホール ◎



▼花壇は子供の心

市花とみどりの推進協議会主催の第10回花のまちづくり花壇コンクールの審査がこのほど行われ、市長賞に鳥栖小高田分校が決まった。

同分校の花壇は面積こそ小さいが、



コスモスのピンクと、サルビアの赤の色彩がすばらしく、花壇の形も良い。豊増絹代先生はじめ3人の職員と37人の児童、それに給食のおばさん、父兄のみ

んなの努力で土もよく肥えているため、子供の心のようにきれいな花がたくさん咲き、55年以来毎年入賞していたが、このほどの受賞に喜びもひとしおでした。

なお、そのほかの入賞は次のとおり(応募数34点)。▷会長賞＝田代小学校▷優秀賞＝麓小学校、鳥栖小学校、白鳩園▷奨励賞＝今泉老人クラブ、飯田町ゲートボール組合、いづみ園▷努力賞＝若葉小学校、(株)フジ産業、基里小学校



▲心も体も健康に!

市が毎月1回開いている生命の貯蓄体操が今、好評です。

この体操は、人間の病気を自然に回復する機能を強くするというもので、参加者からは「子供の頃、満身に体操もできなかったのが、これを始めて体の調子も良くなり、気持ちも開けて心身ともに若返りました」と、喜びの声。みなさんも一緒にやってみませんか。

▷とき＝毎月第1水曜日午後1時半～同3時半▷ところ＝市役所別館女子教養室▷問い合わせ＝市環境衛生課(☎③3111内線375)へ



▲ほら、こんなにたくさん

10月24日、秋空の下で、市立保育所小鳩園の園児ら103人がイモ掘りを楽しんだ。

このイモ畑は土井町交差点の近くにあり、平川吉信さん(宿町)が園児のために無償で提供しているもので、今年で2年目。自分たちの小さな手で、大きなイモを掘る子供たちは、みんな楽しそう。通りすがりの人たちも、この子供たちの姿にしばし足をとめて見入っていました。掘ったイモは同園でふかし、3時のおやつにみんなで食べるとのことです。

行われた。

古代生活展も特別参加した合同作品展には、一般に参加を呼びかけたこともあって714点の作品が出品され、また実技指導も好評で多くの人を集めていました。

本年度の市文化連盟文化賞は、次の方が受賞されました。〔敬称略〕

【文化賞】森下祥鳳(本鳥栖町、吟詠の普及に貢献) 【文化団体賞】杉町バレエ学園・武藤純子代表(佐賀市、同学園鳥栖教室を開きバレエの普及に寄与) 【文化功労賞】八雲卓爾(鎗田町、鳥栖美術協会の創設に尽力し絵画活動のリーダーとして活躍)▷白水朝江(東町、流派をこえた茶道部拡充に献身的に努力)▷岡すぎ江(大正町、長年にわたり鳥栖俳壇の発展向上に尽力)



▲盛りあがった文化祭

第22回市文化祭は、10月30日から8日間にわたって市民文化会館を中心に、舞台、展示の各分野で盛大に

市制30周年記念募集

みんなで考えよう 心ゆたかな
21世紀の鳥栖

市民憲章

シンボルマーク

市の花

論文(作文)

鳥栖市は、来年4月1日で市制施行30周年を迎えます。私たちの郷土鳥栖市は、今まで豊かな伝統に育まれながら目覚ましい発展を続けてきましたが、この30周年を契機に、今後さらに佐賀県の雄都として、21世紀に向けて飛躍発展するこれからの鳥栖市をみんなで考えたいと思います。

そこで、広く市民のみなさんから市民憲章、市の花、論文(作文)、シンボルマークを募集します。

「心ゆたかな21世紀の鳥栖」の実現に反映できる、鳥栖市にふさわしい創意あふれるアイデア、提言を期待しています。ふるってご応募ください。

《応募条件》

- ▷資格=鳥栖市民、鳥栖市出身者、鳥栖市内に通勤、通学している方
- ▷方法=それぞれの応募要領に従い、住所、氏名、年齢、職業または学校名、学年を明記してください
- ▷締め切り=12月27日(到着分まで)

- ▷送り先=鳥栖市役所総務課「市制30周年記念事業」係(〒841 鳥栖市宿町1118番地☎③3111内線302)
- ▷審査・発表=各審査委員会で審査、選考し、59年4月1日の記念式典、市報で発表します
- ▷賞品=優秀作品、採用作品には記

念品をさしあげます

- ▷その他=応募作品はお返ししません また入賞作品の使用に関する一切の権利は鳥栖市に帰属します
- なお、採用作品については一部変更させていただくこともあります

市民憲章

市民生活のたゆまない向上を求めるとともに、鳥栖市民としての誇りと自覚を呼びかけ、市民一体となって心ゆたかな鳥栖市を目指すもの。

《表現》わかりやすく簡潔に表現したもの なお、1章、だけでもけっこうです

《応募用紙》ハガキまたは封書

《市民憲章とは…》全市民が一体となって明るく住みよいまちづくりを目指して実践していく事柄を簡潔な文章にしたものです 全国各都市で、地方の時代にふさわしい個性豊かなまちづくりを進める一助として、また市民の心のよりどころとして制定されています

(例) 〓都城市市民憲章、

わたくしたち都城市民は、わたくしたちのまちをより明るく、より美しく、より豊かにするためにこの憲章を守りましょう。

健康ではたらき、楽しい家庭をつくりましょう。

親切をつくし、明るい社会をつくりましょう。

きまりを守り、住みよいまちをつくりましょう。

(例) 〓唐津市民憲章、

松浦湾のうつくしい自然とゆたかな風土にはぐくまれたわたしたち唐津市民は、あたらしい明日をよりよく生きるために、

1. 楽しい家庭と明るい職場をつくりましょう。

1. 郷土の自然と文化財をたいせつにしましょう。

1. 健康な住みよいまちをつくりましょう。

1. 唐津へくる人をあたたかくむかえましょう。

シンボルマーク

市制施行30周年を記念し、飛躍発展する鳥栖市のイメージを図案化したもの。

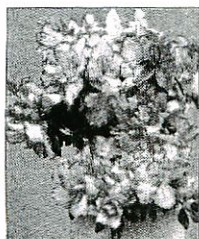
《応募用紙》ハガキまたはハガキ大の用紙に黒1色で図案を書き、余白に図案の簡単な説明を書いてください

市の花

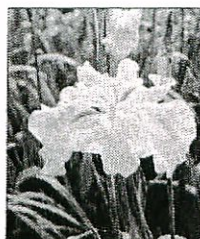
自然を愛し、美しいまちづくりを目指す鳥栖市民のシンボルとしてふさわしい花。

《応募要領》「鳥栖市の花」制定選考委員会で選考された次の花のうち、1人1種をご応募ください。なお、同数などの場合には同委員会で決めさせていただきます

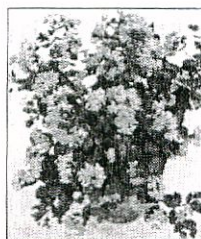
アザレヤ



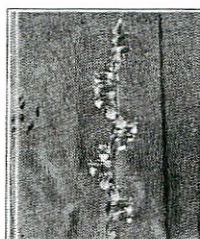
ハナショウブ



サルスベリ



モジズリ



マリーゴールド



《応募用紙》ハガキまたは所定の用紙（市役所内に用意しています）なお、応募は1人1枚限りとします

論文・作文

「あすにはばたく鳥栖市」「私の考えるまちづくり」をテーマに、将来こんな市にしたいという鳥栖市の未来像に関するもの。（標題は変わっても差し支えありません）

《原稿枚数》○小・中学生…400字詰原稿用紙5枚以内○一般（高校生以上）…10枚程度

※ただし、小・中学生については学校を通じて応募してください

鳥栖の指定文化財

⑪ 村田浮立

浮立は「風流」とも書き、華やかに装った多くの人々が踊る群舞をさします。その起源は①厄神祭（飢饉、流行病、厄神を追い払う）②伎楽の仮面行列などの仮装③田囃子などと考えられています。

県下で行われている浮立は面をつけて踊るものが多く、全国的にも広く知られています。

村田浮立は、江戸時代、養父半郎（村田鍋島領）の惣社（一の宮）であった村田八幡宮の御神幸祭として、村田町と江島町の氏子でとり行われています。以前は不動島、田出島、於保里も含まれ、陰暦9月15日その日としていましたが、現在は10月15日に近い日曜日となっています。

今年10月16日に行われました。

祭りは早朝から始まり、まず江島のみこしが村田八幡宮へ行き、午前8時頃「神移し」をします。午前10時頃からは村田の獅子・はぐま・鉦・太鼓・笛、江島の鉄砲・槍・はぐま・はさみ箱の順にみこしが続き、御下り、が始まります。

江島の下宮に着くと、そこで獅子舞を演じて昼食とします。

御上り、は午後出発し、同じコースを村田八幡宮まで練り歩きます。そこで再び獅子舞を演じて祭りは終わりです。

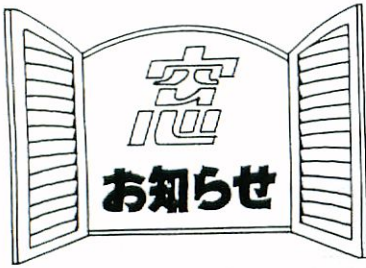
以前の行列は2日に分けて行われ、参加するのも、みこし・社人・氏子



・楽器・幣指・領主名代・代官だけで行っていたが、いつの頃からか槍・はぐまなども参加する大名行列風になっています。また、流鏝馬、神事能も以前は行われており、流鏝馬は戦前まで残っていたとのことです。

獅子舞は、子供の太鼓打ちが舞いながら打ち、青年たちの鉦がそれに調子を合わせ、獅子が踊ります。獅子は2人の子供の「獅子つり」に操られるようにして、トウジン（獅子つりの前にひざまずく）・サッサ（足ふみ）・寝獅子（草を含む動作）・コロビ（体を転がす動作）などの所作を演じます。これらは基山町の荒穂神社、中原町の綾部神社、今年から復活した市内藤木町の獅子舞とも良く似ていると言われています。

村田浮立は昭和53年6月に、市の無形民俗文化財に指定されています。



新選管委員が就任

前鳥栖市選挙管理委員会委員の任期満了（4年）に伴い、次の方が9月22日付で新委員に就任されました。



委員長…中原賢 ▲中原委員長 雄（藤木町）▷委員…古澤義之（下野町）、毛利正次（永吉町）、松雪久俊（酒井東町）

同委員会は委員4人で組織され、市議会議員、市長、農業委員会の委員の選挙を管理するほか、選挙に関する啓発、直接請求などに関する事務を、また国会議員、国民審査、知事、県議会議員などの選挙の投票、開票に関する事務を行います。

子供のことで巡回相談

県中央児童相談所は、子供さんのことについての巡回相談を行います。子供の養育などで困っていることは何でもご相談ください。料金はおりません。相談ご希望の方は11月26日までに市福祉事務所（☎③3111内線212）へ。

▷とき=11月29日(火)午前9時半～午後3時▷ところ=市役所1階第2会議室ほか▷内容=●養護や肢体不自由、しつけ●療育手帳の発行●その他児童の福祉についての相談など

印鑑登録手帳の交換はお済みですか

現在の印鑑登録手帳はビニール製二つ折（緑色）になっています。まだ紙製三つ折（水色）の手帳をお持ちの方は、お早めに市市民課で交換してください。手数料はおりません。

なお、交換されるときには下記のものをご持参ください。

①本人が交換される場合…旧印鑑登録手帳

②代理人が交換される場合…旧印鑑登録手帳、実印（登録している印鑑）、代理人の認め印

▷問い合わせ=同課市民係（☎③3111内線207）へ

労住曾根崎団地分譲

県労働者住宅生活協同組合は、曾根崎町に分譲住宅の建設を予定しており、58年度の入居者を募集します。

▷期間=11月23日(水)～同27日(日)、午後1時～同6時▷受付=曾根崎団地内現地案内所▷建設戸数=27戸▷敷地面積=214～315平方メートル▷建物面積=80.40～109.99平方メートル（木造平家、同2階1戸建て）▷価格=1,796～2,430万円（住宅金融公庫融資960万円、厚生年金融資も利用できます）▷問い合わせ=労働金庫鳥栖支店（☎③3211）へ

市民体育館個人使用日(12月分)

区分	7	10	14	17	21	24	28
	水	土	水	土	水	土	水
午前	○	×	○	×	○	×	○
午後	○	○	○	○	○	○	○
夜間	×	×	×	×	×	×	○

点検は防火のはじまりしめくくり

秋の火災予防運動11月26日～12月2日

これから寒くなるにつれて、石油ストーブや電気コタツなどの暖房器具を使う機会が多くなり、火災も多くなります。このようなことから、鳥栖三養基地区消防署では秋の火災予防運動を行います。市民のみならずのご理解とご協力をお願いします。

学校1～3年生▷その他=参加者全員に参加賞があります

防火宣伝市内パレード

▷とき=11月27日(日)午後1時▷経路=三輪堂医院前～鳥栖駅前～佐賀銀行前～市役所

消防自動車スケッチ大会

▷とき=11月20日(日)午前8時半（雨天の場合は23日に順延）▷ところ=市役所前広場▷対象者=管内小

夜9時は消防の時間です
サイレン・鐘を合図に
火の元点検をしましょう



市立図書館 ☎ 2 7327

■新刊案内

《一般向》○無影燈（渡辺淳一）○嵐の日々（津本陽）○蜂須賀小六1・2・3巻（戸部新十郎）○ちはやふる奥の細道（フラナガン・W・C）○熱帯夜（早坂暁）○チェンマイの首（中村敦夫）○電話の声（岡田誠三）○大地の子エイラ上・中・下（アウル・ジーン）○健康ことわざ事典（志賀貢）○登校拒否（金沢嘉市・丸木政臣編）○女性とリーダーシップ（稲毛教子）○弁護士の上

免許更新時には 婦人学級の受講を

近年、女性ドライバーの急激な増加に伴い、追突事故などの多発が見られます。鳥栖三養基交通安全協会は、それぞれの必要に応じた運転者教育を行うため、11月1日から更新時講習に二輪学級、婦人学級を開設しています。特に女性ドライバーの方の受講をおすすめします。

▷対象者=(1)二輪学級…主に二輪車(自動二輪車、原付自転車)の運転に従事している人(2)婦人学級…二輪学級対象の婦人ドライバーを除く女性運転者▷日程=次のとおり

	婦人学級	二輪学級
と き	第1・2月曜日	第3月曜日
	午後1時~同3時	
ところ	鳥栖交通安全教育センター	

野犬捕獲、不要犬引き取りを一時中止します

佐賀県畜犬センター(神埼郡三瀬村)の改修工事が行われますので、11月23日から12月18日までは、野犬

捕獲、不要犬の引き取りが一時中止になります。

ただし、咬傷事故などによる緊急の場合は除きます。

親子で楽しく健康・体力づくり!

親子トリム教室

市教育委員会は、親子(子供は5~10歳)を対象にトリム教室を開きます。ゲーム、軽スポーツ、レクダンスで楽しく体力づくりをしましょう。

▷とき=12月1日~同22日の毎週水・木曜日、午後7時~同9時▷ところ=市民体育館▷参加料=親子1組 700円(傷害保険料)▷講師=吉田正勝(県レクリエーション協会理事)▷その他=運動のできる服装、上靴、タオル▷申込み=11月25日までに参加料を添えて市教委社会体育課(☎③3111内線342)へ

婦人硬式テニス会員募集

8月に終了した市教育委員会主催の婦人硬式テニス教室から、テニスクラブ「ゆり」が10月21日、発足し

ました。あなたも仲間にはいりませんか。初心者歓迎。

▷とき=毎週金曜日午後1時~同3時▷ところ=市民庭球場▷問い合わせ=時百合子(☎③1741)または市教委(☎③3111内線342)緒方へ

水道修繕当番店

11月16日~30日 中央設備商会 (大正町 ☎②4410)
12月1日~15日 白水鉄工所 (村田町 ☎③2452)

転居のとき

電話機はそのままに!

電電公社では、転居など引っ越しの場合、その直前まで電話をご利用いただけるよう、電話機をそのまま部屋に残しておく方法をとっています。

引っ越しが決まったら、早目に電話局窓口へ。電話機はそのまま残しておいてください。持ってこられる必要はありません。

鳥栖電報電話局 ☎③0000

手な探し方頼み方(自由国民社編)
○バイクメカニズム図鑑(出射忠明)
○朝鮮語のすすめ(渡辺吉路・鈴木孝夫)
○銅鐸と女王国の時代(松本清張編)
○私はこの子たちを救いたい(戸塚宏)ほか

《児童向》○まいごのまいごのフーとクー(神沢利子)○ごりらのごんちゃん(馬場のぼる)○にせもののかぎばあさん(手島悠介)○ネコいっちゃった(竹田まゆみ)○友情のスカラベ(さとうまきこ)○にげだした兵隊(竹崎有斐)○先生がガキ大将だった頃(北村英明)ほか



ありがとう 寄付 ございます (敬称略)

●一般寄付

社会福祉協議会へ▷1万円…和田三生(古賀町)▷4,220円…めん吉(神辺町)

●香典返し(10月31日現在)

社会福祉協議会へ▷松永猛(原古賀町、妻ミツエさん死亡のため)▷江崎五男(同、妻博子さん)▷森茂治(宿町、父友作さん)▷松本広三(神辺町、母ラツ子さん)▷古賀惣太郎(平田町、妻シヨさん)▷原

岡貞次(轟木町、義母末永ソモさん)▷三橋孝良(元町、祖母フィさん)▷大隈伊六(江島町、妻菊野さん)▷塚本次男(田代本町、妻久子さん)▷城本明彦(布津原町、母アキさん)▷大野秀夫(牛原町、父市次さん)▷鳥飼弘善(幡崎町、父安市さん)▷前田邦明(本鳥栖町、父進さん)▷野田清実(酒井東町、父初次さん)▷山口武夫(真木町、母ミ子さん)▷緒方英子(田代大官町、夫寅吉さん)▷田中勇(西新町、父米次さん)▷小笹ヨシ(東町、夫一雄さん)



ほけん・えいせい

ポリオワクチン服用

市環境衛生課は、ポリオ（急性灰白髄炎）のワクチン投与を行います。該当者に必ず服用させてください。

▷該当者＝生後3か月以上48か月未満で、2回の服用をすませしていない幼児▷とき＝次のとおり

11月25日(金)	鳥栖北・籠地区
〃 28日(月)	田代地区
〃 29日(火)	基里・旭地区
〃 30日(水)	鳥栖地区

▷ところ＝鳥栖北公民館▷時間＝午後1時半～同2時50分（時間厳守）

▷注意＝(1)次の人は今回は接種できません●現在、下痢している人●1年以内にけいれん（ひきつけ）を起こした人●1か月以内に麻しん、BCGの予防接種を受けた人や、風しん、はしか、水ぼうそう、おたふくかぜにかかった人、または家族がかかっていて本人に伝染する恐れがある人(2)必ず保護者が同伴し、母子手

帳を持参してください(3)当日は、朝起きたらすぐ体温を計ってください(4)服用後30分ぐらいは飲食をさけてください▷問い合わせ＝同課保健予防係（☎③3111内線282）へ

子宮ガン検診

安心して働くため、気楽に定期的に検診を受けましょう。

▷とき＝12月13日(火)▷受け＝午後1時～同1時半▷ところ＝市役所2階第5会議室▷料金＝400円（検診当日持参ください▷申込み＝12月6日までに電話で市環境衛生課保健予防係（☎③3111内線282）へ

1歳6か月健診

市環境衛生課は、1歳6か月の幼児に、医師による一般健康診査と歯科健康診査を行います。該当する幼児に受けさせてください。

なお、該当する幼児の保護者には名町の囑託員を通じ連絡しています。▷とき＝11月22日(火)▷ところ＝市

役所2階第1会議室、同第5会議室▷対象児＝昭和57年4月に生まれた幼児▷問い合わせ＝同課保健予防係（☎③3111内線282）へ

インフルエンザ予防接種

市環境衛生課は、市内に居住し、市外の幼稚園や保育園、小・中学校、または県外の高校に通学している児童や生徒にインフルエンザの予防接種を行います。

▷期日＝1回目…11月21日(月)、2回目…12月8日(木)▷時間＝午後1時半～同2時50分（時間厳守）▷会場＝鳥栖北公民館▷料金＝無料（ただし、高校生は1人1回400円）▷注意＝(1)中学生以下は保護者同伴でおい

てください(2)高校生は学生証と保護者の印鑑を持参ください(3)インフルエンザは2回接種を受けなければ効果が得られません



七五三

【河川浄化ポスター〈応募330点〉】

- 1等＝弓削敏勝（田代小5年）▷
- 2等＝安本泰蔵（同）、高尾仁（同）▷
- 3等＝大野徹（同）、岡本能実（若葉小5年）、大塚由起子（鳥栖北小6年）

【緑化ポスター〈同535点〉】

- 市長賞＝岩橋純子（田代小5年）、
- 蛟島俊之（鳥栖西中2年）▷会長賞＝平川幸（田代小5年）、木山享（鳥栖中2年）▷1等＝牛島静子（若葉小5年）、
- 日野誓子（鳥栖西中2年）▷2等＝青沼弘美（鳥栖小6年）、
- 松岡恵（若葉小5年）、西山さち（鳥栖中3年）、
- 山津裕子（鳥栖西中1年）▷3等＝楢崎ゆう子（麓小6年）、
- 川原たかし（若葉

- 小4年）、
- ふるさわきょうこ（旭小1年）、
- 村山智子（鳥栖中2年）、
- 江下晃世（鳥栖西中3年）、
- 磯野聖美（同）

【交通安全ポスター〈同203点〉】

- 1等＝原宏道（田代小5年）▷
- 2等＝別府さやか（若葉小6年）、
- 権

入賞おめでとう（敬称略）

- 藤暢道（田代小5年）▷3等＝佐野垂紀子（麓小6年）、
- 牛島静子（若葉小5年）、
- 北川義博（鳥栖小6年）

【同作文〈同133点〉】

- 1年＝横井知子（若葉小6年）▷
- 2等＝あそうりえ子（旭小2年）、
- 柳島加奈子（若葉小6年）▷3等＝

- さかいくに子（麓小2年）、
- 古川直紀（若葉小5年）、
- 山下恭子（旭小6年）

【明るい選挙ポスター〈同154点〉】

- 1等＝安本泰蔵（田代小5年）、
- 権野みゆき（基里中3年）▷2等＝
- 佐藤昌平（田代小5年）、
- 寺崎崇（同）、
- 高尾康司（基里中1年）、
- 立川佳織（田代中2年）▷3等＝
- 友清みずほ（田代小6年）、
- 松隈みちこ（同）、
- 牛島静子（若葉小5年）、
- 松尾比佐子（基里中1年）、
- 陣内元自（同3年）、
- 川頭洋一（同）

※11月17日から同22日まで、市役所市民ホールに公害防止連絡協議会が募集したポスターを展示しますので、ご覧ください